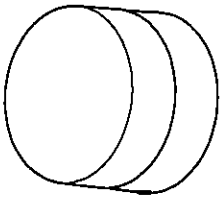
Panasonic®

取扱説明書

保管用

施工説明付き

住宅用照明器具（ポーチライト）



品番　LGW80107LE1（プラチナメタリック）
LGW80108LE1（ホワイト）

お客様へ　このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1ページ）を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

安全上のご注意　必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（下記は図記号の一例です。）

⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

❗ 必ず守る
●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

分解禁止
●器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⚠ 注意

❗ 必ず守る
●照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

●カバーは確実に取り付ける
締め付けが不完全な場合、落下によるけがや浸水による感電のおそれがあります。

❗ 必ず守る
●お手入れの際は、電源を切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

●本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。

禁止
●器具配線やコネクタを過度な力で引っ張らない
充電部露出による感電の原因となることがあります。

仕様

使用電圧	周 波 数	消費電力	入力電流	使用環境
AC100V	50/60Hz共用	7.1W	130mA	屋外用

●LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。（照明器具の寿命とは異なります。）
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

安全上のご注意 (必ずお守りください)

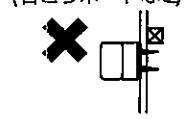
⚠ 警告

■取付面

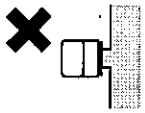
●次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

禁止

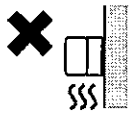
・補強のない場所
(ベニヤ板や石こうボードなど)



・取付面がパッキンより小さい場所



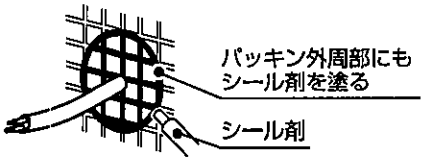
・業務用浴場、サウナルームなど高温・高湿な場所



◎この器具は天井面・壁面取付兼用・一般住宅用防湿防雨型です。

●取付面と本体パッキンのスキマおよびパッキン外周部にシール剤を塗る

必ず守る



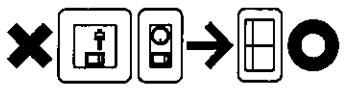
取付面と本体パッキンとのスキマを防水シール剤などで埋めてください。防水が不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

◎屋外で壁面取付する場合、シール剤が本体の水抜き穴をふさがないようにしてください。守らないと浸水による火災、感電のおそれがあります。

■壁スイッチ

必ず守る

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換する
火災のおそれがあります



◎調光器の取り外しが必要です。

■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に行う
取り付けに不備があると火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

●器具表示の指定方向に取り付ける
指定方向以外に取り付けた場合、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

●屋外で壁面取付する場合のみ、説明書に従って、水抜き穴を開ける
守らないと浸水による火災、感電のおそれがあります。

●電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。

●本体パッキンの凸部は本体の溝に確実にはめ込む
守らないと浸水による火災、感電のおそれがあります。

●カバーは確実に取り付ける
締め付けが不完全な場合、落下によるけがや浸水による感電のおそれがあります。

アース線接続

●接地工事は、電気設備の技術基準に従って確実に行う
接地不完全な場合、感電のおそれがあります。

⚠ 注意

禁止

●温度の高くなるものの上に取り付けない
火災の原因となることがあります。
◎ガス機器や排気筒の上に取り付けないでください。

LGW80107LE1-T3B

施工前のご確認事項

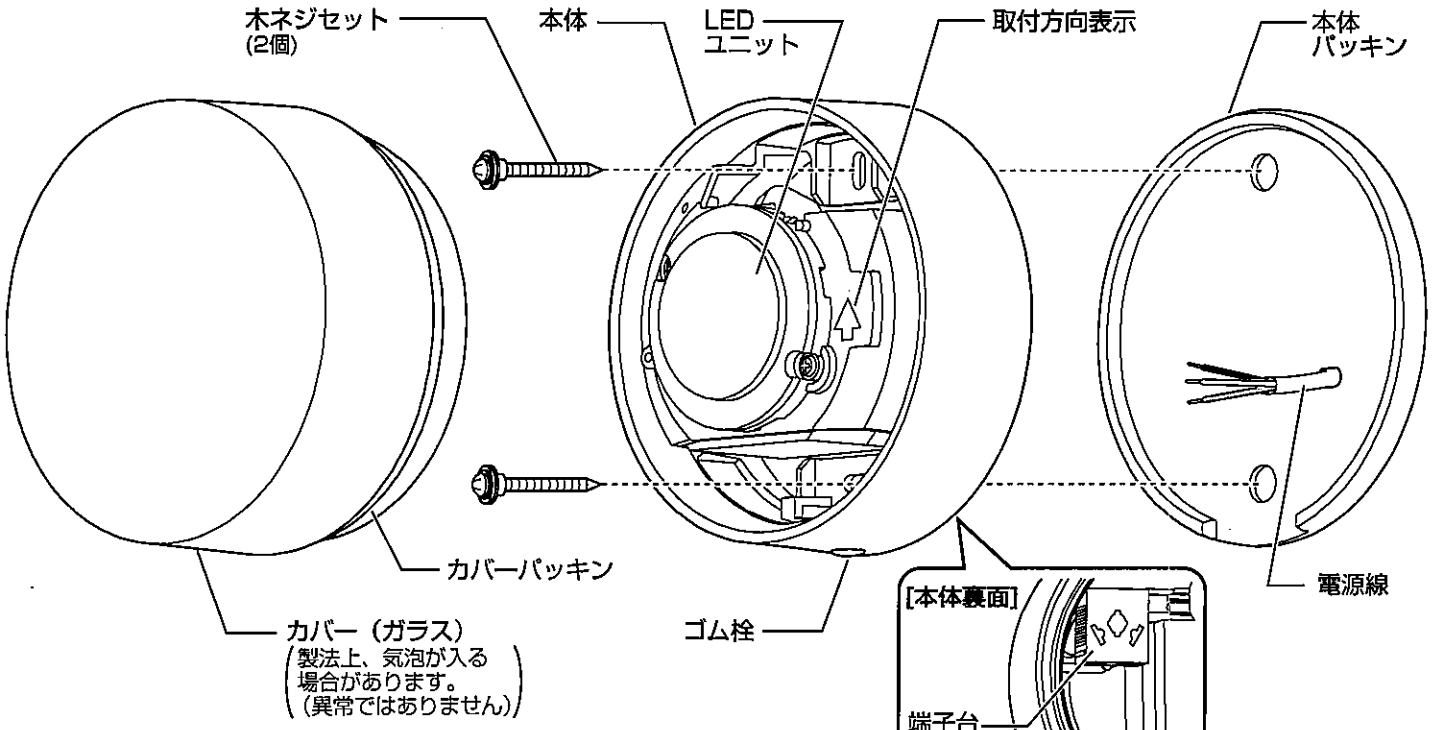
●壁スイッチを設けることをおすすめします。
壁スイッチを設けないと消灯させたり、お手入れの際に電源をOFFにできません。

●ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個までででご使用ください。
（4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。）

各部のなまえ

取り付け前のご準備

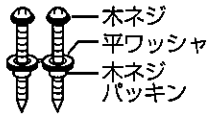
・本体パッキンを本体から取り外す。



付属部品

施工する前にまず付属部品をご確認ください

□木ネジセット（2個）
（木ネジパッキンを切り離して使用してください。）



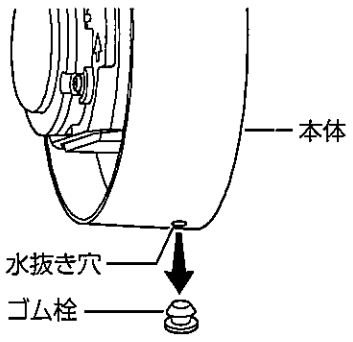
照明器具を取り付ける　安全のため、電源を切ってから行ってください

1 屋外で壁面取付の場合、水抜き穴を開ける

・屋外で器具を壁面取付する場合のみ、
本体側面からゴム栓を外し、水抜き穴を開けてください。
屋内取付、屋外の天井や傾斜天井取付の場合は、
水抜き穴を開けないでください。

⚠警告

必ず守る　**屋外で壁面取付する場合のみ、説明書に従って、水抜き穴を開ける**
守らないと浸水による火災、感電のおそれがあります。



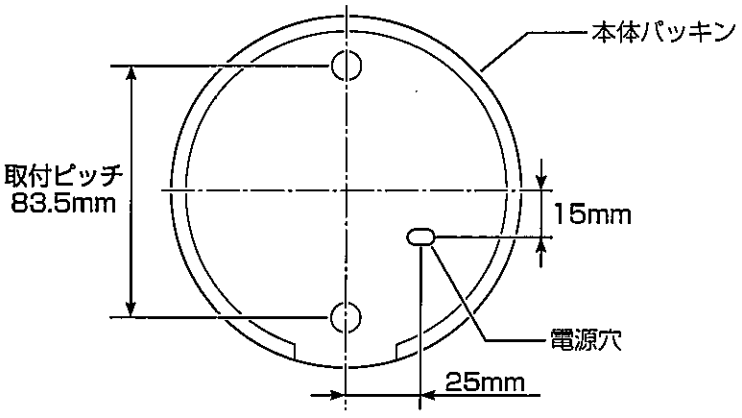
（次ページにつづく）

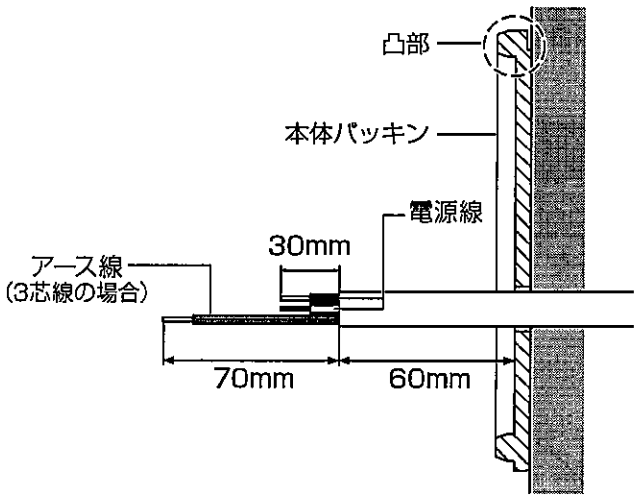
照明器具を取り付ける（つづき）

安全のため、電源を切ってから行ってください

2 本体パッキンに電源線を通す

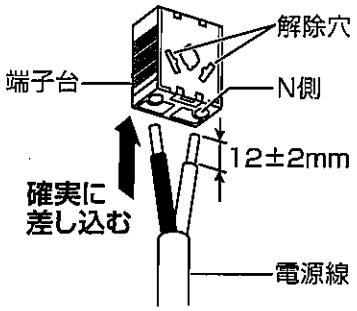
・図のように凸部を本体側にして電源線を差し込んでください。
・適合電線VVFφ1.6、φ2.0単線





3 端子台に電源線を接続する

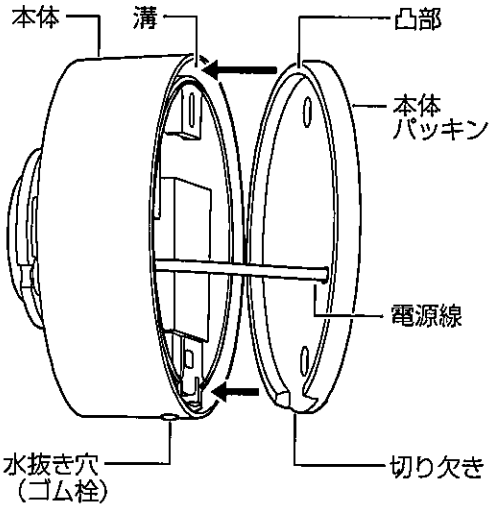
・接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行ってください。



器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等を解除穴に差し込みながら電源線を引き抜く。

4 本体パッキンを本体にはめ込む

・本体の水抜き穴（ゴム栓）と本体パッキンの切り欠きを合わせ、本体の溝に、本体パッキンの凸部を確実にはめ込む。



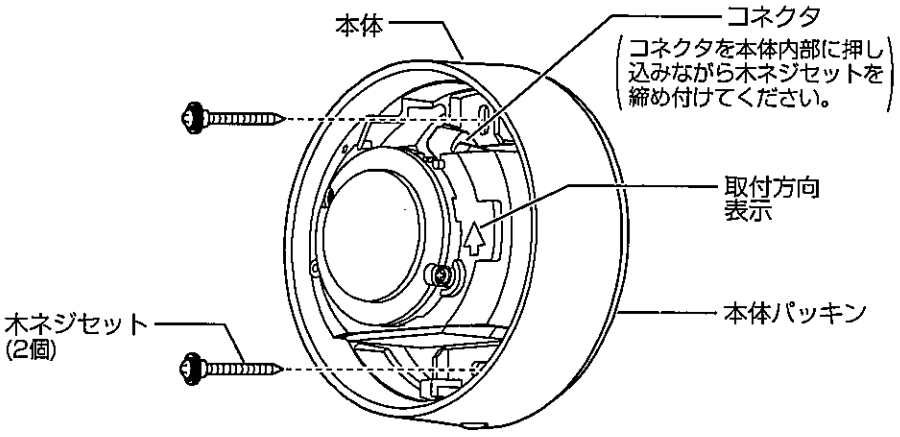
⚠警告

必ず守る

本体パッキンの凸部は本体の溝に確実にはめ込む
守らないと浸水による火災、感電のおそれがあります。

5 付属の木ネジセット（2個）で 本体を取り付ける

・電源線を壁内（天井内）に押し込みながら
本体を取付面に押し当て、木ネジセットで固定する。
・壁面または傾斜天井に取り付ける場合、
取付方向表示の方向に従って取り付けて
ください。
・本体パッキンがずれていないことを
確認してください。
・木ネジに平ワッシャ・木ネジパッキンが
取り付いていることを確認してください。



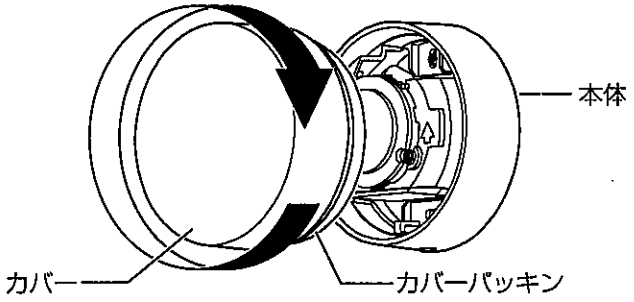
6 本体にカバーを回して取り付ける

・カバーにカバーパッキンが取り付いていることを
確認してください。

⚠警告

必ず守る

カバーは確実に取り付ける
締め付けが不完全な場合、
落下によるけがや浸水による
感電のおそれがあります。



ご使用上に関するお知らせ　故障や異常ではありません

【 器具自体の留意点 】
●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が
照明器具から発生することがあります。
●LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも
商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
●LEDが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、
または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

【 周 囲 の 影 響 】
●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に
雑音が入ることがあります。
●器具のきわめて近くでは、リモコン機器（エアコンなど）の
リモコンが動作しにくくなることがあります。

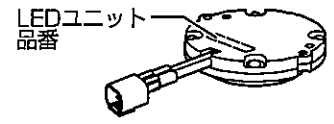
お手入れについて　電源を切って、灯具が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、
定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
●汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、
乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認　シンナー、ベンジンなどの
揮発性のものでふいたり、
殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

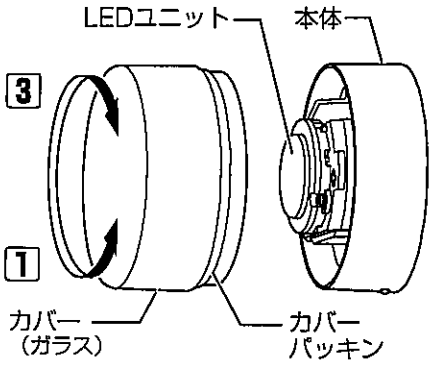
LEDユニットの交換について　光源に不具合が発生しても、LEDユニットだけを交換できます

●LEDユニットの品番は、LEDユニットの背面に表示しています。
●交換用のLEDユニットは、販売店、工事店にご依頼ください。



交換方法　注）交換作業前に、必ず電源を切ってください。

1 カバーを取り外す

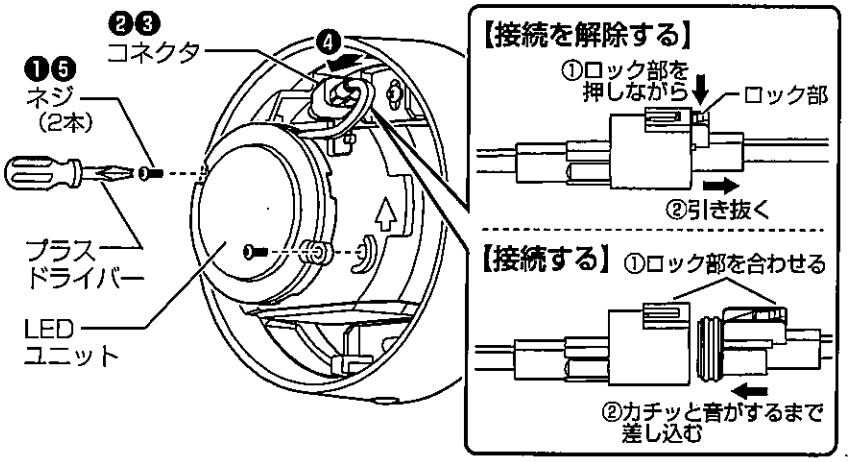


3 カバーを取り付ける

5ページ「照明器具を取り付ける」
手順6参照

2 LEDユニットを交換する

❶プラスドライバーで
LEDユニットを固定している
ネジ（2本）を外す
❷コネクタの接続を解除する
❸交換用LEDユニットのコネクタを
本体のコネクタに“カチッ”と
音がするまで差し込み接続する
❹コネクタを本体に収納する
❺交換用LEDユニットを
ネジ（2本）でしっかりと固定する



⚠ 注意　禁止　**器具配線やコネクタを過度な力で引っ張らない**
充電部露出による感電の原因となることがあります。

保証とアフターサービス　よくお読みください

修理・使いかた・お手入れ などは…
■まず、お買い上げの販売店へご相談ください
▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電　話（　）ー	
お買い上げ日	年　月　日

●保証期間中は、お買い上げ日を特定いただき、お買い上げの販売店までご連絡ください。保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

＊修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

修理を依頼されるときは…
まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製　品　名	住宅用照明器具
●品　　番	○○○○○○
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器・LED電源については3年間です。

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間　6年

＊当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社　インテリア照明ビジネスユニット
〒571−8686 大阪府門真市門真1048
© Panasonic Corporation 2012

LGW80107LE1-T3A1
N0511-010112